208号 板橋区商連 ニュース 平成24年1月15日

板橋区商店街連合会 板橋区板橋2-65-6 発行人 情報処理センター6F 原田曠暉 TEL. 3962-3808 FAX. 3962-3867 http://www.i-shoren.com



現在、成功に向け鋭意努力しているところでございますが、未だ厳しい状況にある被災地の復興支援のため、商店会及び会員の 更に、区商連は、来る3月15日に文化会館大ホールで「板橋チャリティカラオケ祭」を開催し、収益金を被災地にお届けするよう

く評価され、経済産業大臣から表彰されるという区商連としても大変名誉ある受賞がありました。

中でもハッピーロード大山商店街は、震災直後の食料不足、水不足を全国市町村との連携により、

皆様の力強いご協力ご支援を心よりお願い申し上げます。

ミュニティの中軸として、安心・安全、環境、福祉など社会課題に対応した公共的な使命、役割があるものと認識しています。

引き続く不況で厳しい営業環境に苦しんでいる中、追い打ちをかけるような大震災の発生でありましたが、商店街は地域コ

このため、私ども区商連は、「中板へそ踊り」「サンバョ nシムラ」「成増阿波踊り」「かみいた i nよさこい」の商店街四大まつり

に象徴されますように、地域の伝統や特色を生かしながら、今後も地域の皆様とともに商業活動に取り組んでまいります。

ため、上板南口銀座商店街ほか11の商店街が物産市を積極的に実施するなどこれまで、被災地復興のための

が、区商連は昨年4月、8百万円余の義援金を募り急ぎ被災地にお届けしたほか、風評被害でお困り

さて、多くの犠牲者を出した先の東日本大震災は、物流網の寸断等により私ども商業者の影響を少

ありませんでした

こ支援を種々行つ 産地を支援する

した功労が高

板橋区商店街連合会の皆様には、新しい年を健やかにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

平成24年の年頭にあたり、会員の皆様に新年のご挨拶を申し上げます。

地域

コミュニティ

の

中軸として

板橋区商店街連合会会長

原

田

暉

今年も一年、商いの辰人を 目指してお客様との交龍を 深め、昇り龍のごとく飛翔 しよう。

倒新春

幸多き年でありますよう心よりお祈り申し上げ

援の中心的役割を担って 昨年は、3月11日に東日本大震災が発生し、生活基盤を根底から揺るがす被害や、区民の皆様の日常の暮らしに直接・間接の 様々な影響をもたらしました。 商店街の皆様方には日頃より地域社会の活性化にご尽力を賜り、誠にありがとうございます。 プレミアム商品券の発行に 害に見舞われた地方の農産品や水産加工品などの販売支援などにも積極的にご協力いただきました。また、昨年秋の区内共通 害に見舞われました。 一内商店街の活性化にご尽力を この様な状況下において、商店街連合会の皆様には、例年の商店街イベント事業や活性化事業に加え、放射能汚染等の風評被 この震災では、津波による福島第一原子力発電所の事故も相まって、産業界に大きな打撃を与えました。商店街におきまして 平成24年の輝かしい年明けにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。 震災後の消費マインドの急激な落ち込みを始め、電力の供給不安やサプライチェーンの寸断による物流の停滞など、数々の障 ただきました。さらに、中小企業診断士会と連携して、活気ある個店の表彰を行う「板橋ユニーク店 際しては、売り上げの一部を東日本大震災の義援金として寄付することを表明されるなど、被災地支

板橋区商店街連合会の一層の発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

味を込めて、皆様とともに魅力ある商店街づくりに取り組んでまいりたいと思います。今後とも、ご協力をお願い申

人と人、都市と地方を結びつける、まさに絆の役割を商店街に期待するものであります。そうした意

「絆」が選ばれました。人間関係の希薄化が叫ばれている中で、商店街が果たす役割は

統・文化を育くむとともに、環境や福祉にも貢献する地域社会の活性化の原動力であり、「元気なま

いている商連の皆様方の取り組みに対しまして、あらためて感謝申し上げます

取り組んでいる商店にフォーカスを合わせ、選出に向け審査をしていただいているところです

商店街は地域社会の伝

結びとなりますが、会員の皆様とご家族ご一同様のご健康、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

商店街から元気なまちづくり

本

板橋区長 坂

健

佐山法長北岡吉萱嘉 鈴松坂農内鈴長上監丸萱会 藤須小飯榎曼 荒伊品斎星 臼鈴斉参 養 妄 谷 爰 垣 ^{相 查 計} 里田曼木崎川藤曼藤本橋川村田田場 田木藤 木田田設田木見原 山場 井藤原塚田 芳孝 哲宏聖得 光貞孝 武和晃 尚一留 友清 又友雅繁 恵晃 貢法時 行雄 也明一彌 傳雄夫一實郎雄一 義郎吉 一志武 介一明雄 子一 嚴徽久道男

光貞孝 武和輝晃臺 好晴孝 光聖得臺 夫康和 光信雅得康光 英雅和^荟 傳栄雄夫一實郎雄雄一 真夫一 良一彌 一寬雄 雄明男彌寬浩實 雄之晃 栄彦傳

年も

板橋区商さ 合同